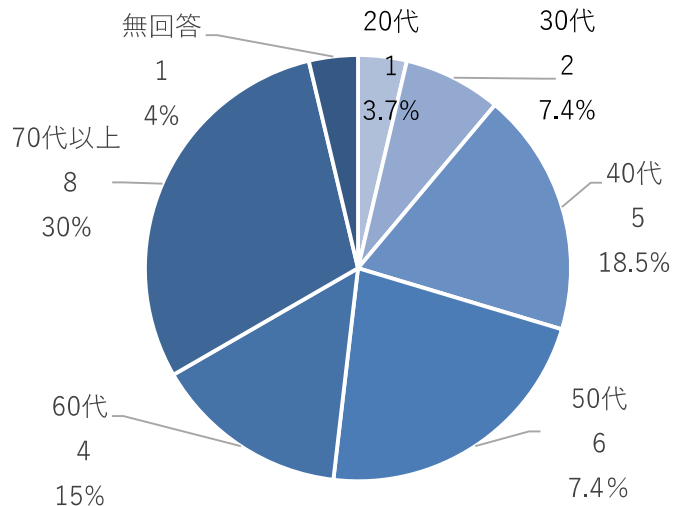


高津区 | ワークショップアンケート結果まとめ

参加者 27 名、回答率 100%

1. あなたの年代に○をつけてください

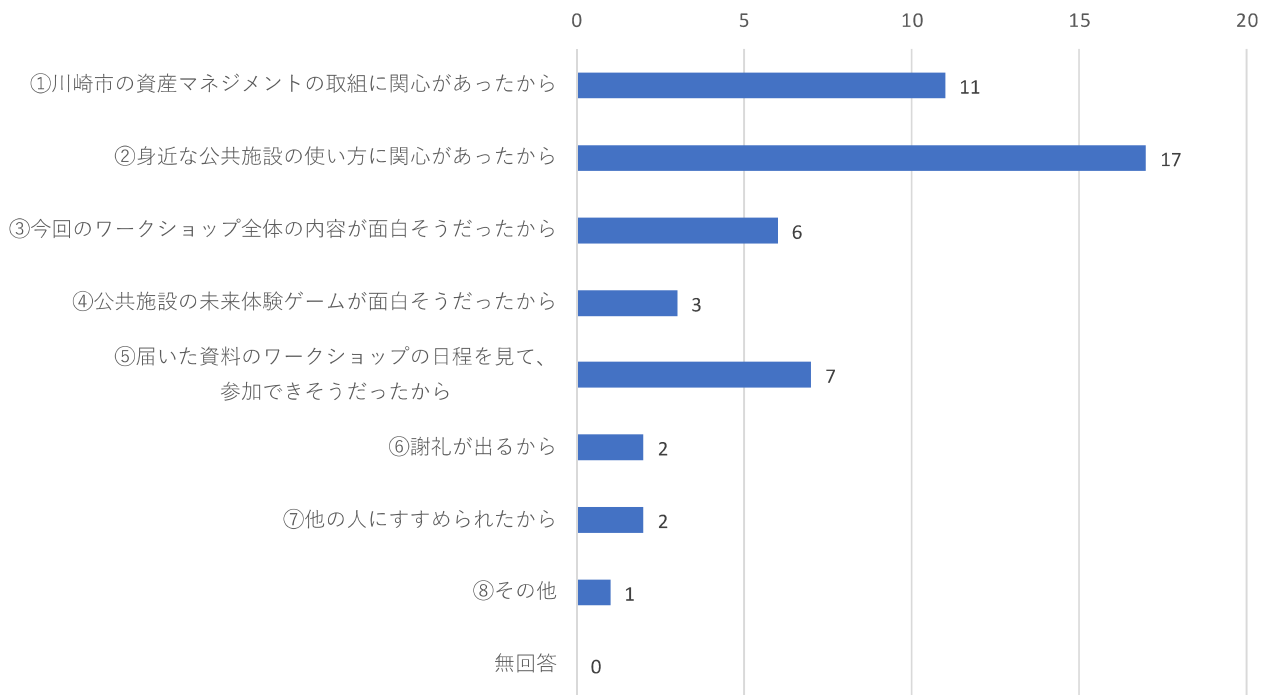
10 代	0	0.0%
20 代	1	3.7%
30 代	2	7.4%
40 代	5	18.5%
50 代	6	22.2%
60 代	4	14.8%
70 代以上	8	29.6%
無回答	1	3.7%
計	27	100.0%



2. 今回のワークショップへの参加を決めた理由は何ですか。(複数回答)

「身近な公共施設の使い方に関心があったから」、「川崎市の資産マネジメントの取組に関心があったから」の回答が多かった。

①川崎市の資産マネジメントの取組に関心があったから	11
②身近な公共施設の使い方に関心があったから	17
③今回のワークショップ全体の内容が面白そうだったから	6
④公共施設の未来体験ゲームが面白そうだったから	3
⑤届いた資料のワークショップの日程を見て、参加できそうだったから	7
⑥謝礼が出るから	2
⑦他の人にすすめられたから	2
⑧その他	1
無回答	0



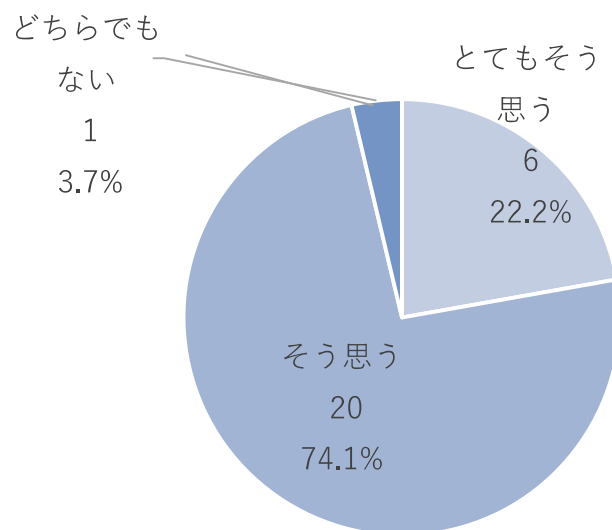
「その他」の記載

- ・ 市政に少しでも貢献できればと思ったため
- ・ 区役所より依頼
- ・ 社会貢献

3. ゲームは楽しかったですか？

「そう思う」が7割超、「とてもそう思う」が2割超と、27人中26人が楽しかったと回答した。

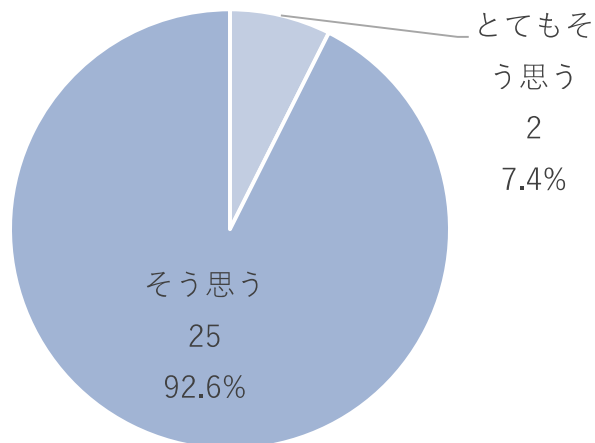
とてもそう思う	6	22.2%
そう思う	20	74.1%
どちらでもない	1	3.7%
あまり思わない	0	0.0%
全く思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	27	100.0%



4. ゲームを通じて資産マネジメントの取組みについて理解できましたか？

「とてもそう思う」が2人、「そう思う」が9割超だった。

とてもそう思う	2	7.4%
そう思う	25	92.6%
どちらでもない	0	0.0%
あまり思わない	0	0.0%
全く思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	27	100.0%



○をつけた理由やゲームを通じて学んだことなどをお書きください。

○「とてもそう思う」理由

- ・市からの説明時間もあったので

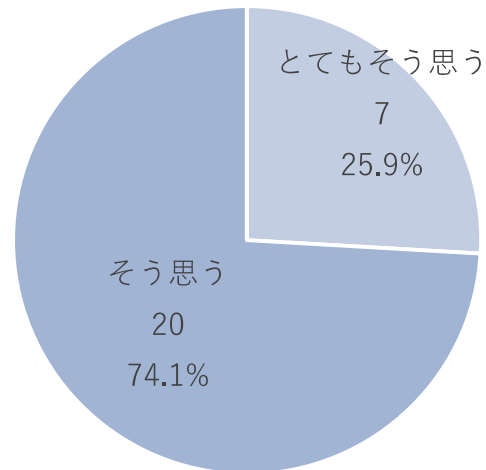
○「そう思う」理由

- ・今後、想定されるリスクに対して俯瞰した視点から見て考えることができた
- ・長いスパンで考えると街のバランスを考えるのが難しい
- ・今後30年で川崎も変わっていくことを想定し、楽しく学ぶことが出来ました
- ・いろいろ知らないことがあったので勉強になりました
- ・区の施設の問題がよくわかる
- ・参加者の皆様の意識が高くなった
- ・IT化により省スペース省資源が可能になる
- ・世代を超えた考え方がわかったので良かった
- ・公共資産の活用で市民生活レベルが向上できることを再確認した
- ・人が動くところにはお金がかかること
- ・複数の施設を1つにまとめた方が効率がよいとよくわかった
- ・高齢化が進むことが可視化できた
- ・今回のワークショップで初めて必要性が考えられた
- ・なんとなくはわかったが、未来の人口減など課題が多いと感じた
- ・理解できたとまでは思わないが、考えるきっかけになった
- ・維持費、管理費などにも着目しながら考えることができた
- ・ゲームのルールを理解するのが難しかった。子ども、働き手の少なさが目に見えてわかるのが印象的だった
- ・ワークショップのゲームが最も楽しかった
- ・シニア世代となる傾向において活躍の幅をいかに作っていま区民に優しいまちづくりが必要であると思った

5. ワークショップを通じて、地域ごとの資産保有の最適化への関心は高まりましたか？

「とてもそう思う」が2割以上、「そう思う」が7割以上だった。

とてもそう思う	7	25.9%
そう思う	20	74.1%
どちらでもない	0	0.0%
あまり思わない	0	0.0%
全く思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	27	100.0%



○つけた理由や今回のワークショップを通じて学んだことをお書きください。

○「とてもそう思う」理由

- ・子どもの遊び場が少なく困っています。最適化することで活用できることができると思う
- ・これまでは（どうせ）あまり変わらないのでは感じていたが市や区でもいろいろ考えているのが伝わってきたし、身近に感じるようになった
- ・もっと働き世代も施設を使いたいと思った
- ・子どもたちが今後減るし彼らの負担をなるべくへらすべく今の大人が努力する必要があると思った
- ・今まで考えたことがなかったので、学びが多かった
- ・より良く皆が利用し易い施設になれば良い

○「そう思う」理由

- ・考えていないことを学びました
- ・老朽化レベル3の建物が多いので気になった
- ・無関心でいてはいけなかったと思いました
- ・平等に資産を配分することは難しいと思います
- ・今まで公共施設を使っていなかったが、意識的に見ていきたい
- ・予算が限られている中で優先順位づけは非常に困難
- ・市民のニーズに沿った活用が望まれる
- ・考えたこともないことを考えるきっかけになりました
- ・次世代につながる未来志向からゲームを楽しめた。実際の行政もこういう視点が必要だと思います
- ・無駄なく施設を利用できると効率が良いが、集約しすぎると遠方では大変…など問題点が見えてきました
- ・老朽化をあまり考えた事がなく、勉強になった
- ・使われてない施設をどのようにすればいいか利用が増えるのか考えるきっかけになった
- ・自分自身もあまり地域の施設を使っておらず、もっと有効に活用できればと思った
- ・利用状況が少ない施設の民間依頼等、資産運用が必要だと考える

6.次回に向けたご意見や、本日参加した感想などご自由にお書きください。

○楽しく参加できた。次回も楽しみにしている

- ・ 次回の取り組みも楽しみです
- ・ 思ったよりも楽しかったです。次回も参加してみたいです
- ・ とても楽しく学ばせて頂きました
- ・ 楽しいワークショップでした。ありがとうございました
- ・ とても楽しかったです、ありがとうございました
- ・ このワークショップ自体が多世代交流で楽しかったです
- ・ ありがとうございました

○最初は難しく感じたが、楽しみながら理解し参加できた

- ・ 最初は難しく感じましたが、やっていくうちに楽しく参加できました。次回も楽しみです
- ・ 最初はゲームのやり方は全然わかりませんでしたが、すぐに慣れることができて楽しめました
- ・ 難しそうに感じる内容が楽しみながら少しずつ理解できた

○もっと身近な問題として具体的に考えたい

- ・ 資産マネジメントということにほとんど考えたことがなかったので、今日は漠然としたことしか考えられなかった。ただもっと身近な問題として考えてみたいと思った
- ・ より具体的に提案できるようにしていきたい

○多世代交流の貴重な機会だった

- ・ このワークショップ自体が多世代交流で楽しかったです
- ・ 多世代の方と交流できる機会にもなり、貴重な機会になりました

○学びになった

- ・ 大変学びが出来ました

○2次元のシュミレーションなので、十分な検討に至らないと思った

- ・ 2次元のシミュレーションなので十分な検討は至らないと思った

○公共施設を利用していない参加者が多く意外だった

- ・ 市内の施設を利用していない方が参加者に多いのが意外でした

○次回までに自分の考えを練っておきたい

- ・ 次回までによく自分の考えを練っておくのが必要ですね

○今日の内容がどのように活用されているか知りたい

- ・ ファシリテーターのおかげでわかりやすかったです。今日の内容がどのように活用されているか知りたいです

○拘束時間を短くしてほしい

- ・ 拘束時間の短縮化を望みます